


9:30 ▶ 9:35 **開会のご挨拶** 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

9:35 ▶ 10:35 **基調講演** K1



パナソニック ホールディングス株式会社
執行役員 グループCIO
パナソニック インフォメーション
システムズ株式会社
代表取締役社長
玉置 肇 氏

100年の重力を解き放て！～パナソニックグループの挑戦

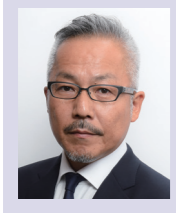
日本経済の国際的な競争力の低下が止まりません。多くの歴史ある企業が変わることは容易ではありません。それでも、必ず道はあるはず。戦後、焼け野原から力強く立ち上がった日本。過去の栄光を捨て、仕事のやり方を進化させることができれば、必ず世界で勝てるようになると思っています。本セッションでは私たちがパナソニックグループが悩みながら進めている企業変革の一端を、情報システムの観点も交えてお話いたします。

12:00 ▶ 12:45 **ランチョンセッション**

<p>データとAIでIT運用をスマートに変えるには L3-1 ～ AIOpsが拓く未来</p> <p>IT技術者の働き方改革とオペレーション効率化、IT人材がより活躍できる職場環境へ変革していくことが求められています。AIOpsでは、IT運営に関わる様々なデータを収集・分析し、障害原因の早期発見、自動復旧、障害未然防止、ITの見え化を実現します。本セッションでは、技術面だけでなく運用面やビジネス面において、データとAIを活用するAIOpsがどう世界を変えて行くのか、事例を交えてご紹介いたします。</p>	<p>もう、紺屋の白袴とは言わせない L3-2 ～IT部門自身の業務自動化による組織変革の実例</p> <p>IT部門は、DXのキー・プレイヤーとして、製品・サービスのイノベーションやデータ活用を推進する役割を期待されています。一方、既存システムの保守や基幹系プロジェクトに工数を割かれ、攻めのIT投資をしたくも推進する人材がない……というのもよく聞くお話です。IT部員の働き方を原則から見直し、徹底的な自動化により飛躍的に生産性を上げ、「攻めと守り」両利きのIT組織を築く方策と事例をご紹介します。</p>	<p>生成AI、マネジャーの役割はこう変わる！ L3-3 ～ChatGPTをはじめとする生成AIの本格導入に向けて～</p> <p>本セッションでは、生成AIの発展性と企業での活用方法をテーマに議論いたします。生成AIは、クリエイティブなタスクや自動化、カスタマーサービス、マーケティングなど多岐にわたる領域で活用することができます。AIの導入手法やベストプラクティス、倫理的な考慮事項等についても事例を交えて実践的なアイデアをご紹介します。企業の成長や競争力を向上させるために、ChatGPTを戦略的に活用するための具体的なポイントを提案します。</p>
---	---	---

<p>キンドリルジャパン株式会社 澤橋 松王 氏</p>	<p>ServiceNow Japan 合同会社 津留崎 厚徳 氏</p>	<p>日清食品 ホールディングス株式会社 IIMヒューマン・ソリューション株式会社 三枝 幸夫 氏 成田 敏博 氏 関 マサエ 氏</p>
---	--	--

13:00 ▶ 14:00 **スペシャルセッション** K4



株式会社グルーヴノーツ
代表取締役社長
最首 英裕 氏

量子コンピュータやAIの進歩から考える、変革の動き

これまでの常識や改善の積み重ねが通用しないほど大きな社会変化において、どのように未知を切り拓いていくか。グルーヴノーツは、量子コンピュータ関連ビジネスを通じて、お客様と共にこの新境地に向き合い、課題解決に取り組んでいます。現状を是とせず新しい世界を描くとき、私たちはテクノロジーの進化をどう捉え、どのように自らのものにして、企業活動に活かしていけばよいか。こうした最新の動向などについてお話します。

モデレーター：
JUAS スクエア2023
プロデュース委員会
チーフプロデューサー
日本製鉄株式会社
中川 義明 氏

14:15 ▶ 15:15 **フォーラムセッション**

<p>「変わる」ためのデジタル人材育成、悩みながら進むその先に F5-1</p> <p>人材(人財)育成はどの時代でも大きな課題として挙がり、人材育成の形も時代に合わせ大きく変わってきました。一層複雑性が増している現在、またひとつ変わることが必要な時が訪れているといえるでしょう。変わることを恐れずに、変化を味方に進もうとするIT部門は、どんな悩みをもち、どんな形を目指して人材育成を推し進めているのでしょうか。事例紹介をもとに皆様と考えてまいります。</p>	<p>ユーザー系情報システム子会社と親会社とのDX推進に向けた共創・連携について F5-2</p> <p>DX推進に向け、専任組織の設置や専門人材育成を進める企業が増える一方で、DX課題への取組みは現在進行中の模様です。企業ごとにDX課題は異なりますが、それぞれの課題解決に向けて親会社と子会社間ではどのような連携、共創の在り方が望まれるのでしょうか。本セッションでは、ユニークな取組みを進める企業のケースをもとに共創のあるべき姿について考えていきます。</p>
---	--

<p>事例紹介： サントリーシステム テクノロジー株式会社 大野 仁史 氏</p>	<p>進行役： 前田建設工業株式会社 カシオ計算機株式会社 手塚 広明 氏</p>	<p>進行役： 株式会社オージス総研 スミセイ情報システム株式会社 滝本 真吾 氏</p>
--	--	--

<p>事例紹介： 株式会社BlueMeme 株式会社HOIPOI <small>※企業名五十音順</small></p>	<p>進行役： 株式会社プライド 三輪 一郎 氏</p>	<p>データモデリング実践： DBC 渡辺 幸三 氏</p>
--	---	---

15:35 ▶ 16:20 **コンサルティングセッション**

<p>ものづくりDX課題への取り組みと成功例 C6-1 ～AIで実現する真のモダナイゼーションとその効果～</p> <p>京セラではものづくりDXに取り組んでおり、その取り組みの中で体験したDX推進上のさまざまな課題ならびにシステムリフォームを利用したレガシーシステムからの脱却とその効果について、ご説明致します。</p> <p>日本最大の更新専門会社のソフトロードより、システム更新によくある大きな落とし穴、AIによる最新のモダナイゼーションをご紹介します。併せて移行の主要チェックポイントなどのノウハウもご説明します。</p>	<p>市民開発時代におけるIT部門の役割 C6-2 ～ユーザーが作るならIT部門は何をするのか～</p> <p>ローコード開発によりユーザー部門が自ら業務をシステム化する市民開発は、現場の創意工夫を引き出し、組織風土改革を促進しますが、一方では部分最適とサイロ化の温床になりやすく、全体最適による経営効率化の阻害要因にもなり得ます。市民開発時代におけるIT部門の役割として、全体最適と部分最適を融合させた次世代アプリケーション戦略を構築し、経営視点のコミュニケーションで経営層とユーザーの信頼を勝ち取る方法論についてご紹介いたします。</p>
--	--

<p>京セラコミュニケーションシステム株式会社 木村 竜也 氏</p>	<p>株式会社ソフトロード 大橋 順二 氏</p>
--	--------------------------------------

16:40 ▶ 17:40 **フォーラムセッション**



<p>革新的な新技術の波をどう乗りこなし、どうアジャストしていく？ F7-1 ～生成AIの活用を例に～</p> <p>昨今人気のChatGTP等の生成AI、メディア等でも取り上げられていることも多く、経営層からの関心も高い技術です。サービスのあり方や働き方を変える革新的なツールである一方、情報漏洩など、様々なリスクも考えられます。IT部門は革新的な新技術をどうコントロールし、どううまく適応していく必要があるのでしょうか。生成AIの活用を題材に、会場アンケートや事例等をもとに皆様と検討します。</p>	<p>ITグループ会社におけるDX人材の育成と確保 F7-2</p> <p>「ITグループ会社人材育成フォーラム」ではITグループ会社の人事責任者が集まり、人材育成、開発、確保など人材に関する幅広い課題をテーマに情報共有し討議しています。中でも、DX人材の育成、確保については喫緊の共通課題であり、本セッションでは、それをテーマにして、モード1人材のリスキルやモード2人材の育成・確保、また、それに必要な人事制度について事例を共有すると共に公開討論します。</p>
---	---

<p>進行役： 株式会社キッツ 藤森 正樹 氏</p>	<p>進行役： キャノンマーケティングジャパン株式会社 岡本 紀彦 氏</p>	<p>進行役： 株式会社オージス総研 スミセイ情報システム株式会社 滝本 真吾 氏</p>
--	--	--

<p>進行役： 株式会社BlueMeme 株式会社HOIPOI <small>※企業名五十音順</small></p>	<p>進行役： 株式会社BlueMeme 株式会社HOIPOI <small>※企業名五十音順</small></p>	<p>進行役： 株式会社BlueMeme 株式会社HOIPOI <small>※企業名五十音順</small></p>
---	---	---

18:00 ▶ 19:00 **ネットワーキングパーティ** K8

10:45 ▶ 11:45 **特別セッション** K2

 <p>re-Designare 合同会社 代表 日置 圭介 氏</p>	 <p>株式会社NTTデータ 取締役副社長執行役員 有馬 勲 氏</p>	<p>モデレーター： 株式会社NTTデータ 坂本 裕輝 氏</p>
---	---	--

変革の波を作る


DXという取り組みが一般化してきた中、新たな課題が顕在化しています。本講演では、内外の様々な情報を交えてこれらを読み解き、大企業の変革に向けた論点を考察します。講演後半は、ボストン・コンサルティング・グループ パートナー&アソシエイトディレクターなどを経て、現在re-Designare 合同会社代表を務められている日置圭介氏をお招きし、大企業の持続的な事業変革の成功の要諦について対談します。


12:10 ▶ 15:15 **JUASラボセッション**

軽食つき J3-6

その場でリアル実装！データモデリング&ローコード開発

「ローコード開発」とは、最小限のコーディングで迅速にソフトウェアを開発する手法です。本セッションでは、要となる「適切なデータモデリングからアプリケーションが導かれる」点に着目。当日はご参加の皆様にも「開発の課題」をお聞きし、要求から「モデリング」を行う様子をリアルに体験していただきます。さらに、6種類のローコード開発ツールにてその場で実装、各ツールの強みをアピールします。常識を超える開発手法を目の当たりにしてください。





進行役：
株式会社プライド
三輪 一郎 氏

データモデリング実践：
DBC
渡辺 幸三 氏

14:15 ▶ 15:15 **スクエアセッション**

<p>ともにドラえもんをつくる～人とロボットの未来論 S5-3</p> <p>私の夢は「ドラえもんを本気でつくる」ことです。これを実現するために、私は「ともに”ドラえもんをつくる”」というビジョンを掲げています。本講演では、①どのように様々な専門性や視点を持つ方々を巻き込み、「ともに」を実現しているのかについて②Human-Agent Interaction (HAI) という研究分野について触れ、「つくる」の今とこれからについて紹介します。</p>	<p>旭化成におけるセキュリティ対策と今後の方向性 S5-4</p> <p>旭化成では国内外すべてのグループ会社を対象として、一貫したセキュリティ対策を実施しています。ガバナンス面からSOC-CSIIRTなどの技術面まで幅広く、具体的な事例も交えてご紹介します。また、後半ではセキュリティ対策やITインフラに関して、旭化成が考える今後の方向性をご紹介します。</p>
--	--

<p>日本大学 大澤 正彦 氏</p>	<p>モデレーター： JUAS 人材育成事例研究会 幹事団 明治安田システム・テクノロジー株式会社 坂東 佑香 氏</p>	<p>モデレーター： JUAS 情報セキュリティ マネジメントWG 主査 ダイキン工業株式会社 高田 洋 氏</p>
--------------------------------	--	---

<p>旭化成株式会社 犬塚 貴志 氏</p>	<p>JUAS 情報セキュリティ ソリューション WG 主査 住友電気工業株式会社 細川 光太 氏</p>	<p>一般社団法人 日本情報システム・ ユーザー協会 宮下 清</p>
-----------------------------------	--	--

16:40 ▶ 17:40 **スクエアセッション**

<p>NTTがDXを進めるうえで、必要だったこと C6-3</p> <p>全世界で900社、33万人の社員抱えるNTTは国内DX推進の真っただ中にいます。この大きな組織をデータドリブンで動かしていくためには、戦略はもちろんのこと、各種フレームワークを駆使し、可視化、共有を、強く推進する必要があります。NTTが挑み続けてきた過程と、これからの取り組みについて、みなさまにご紹介させていただきます。</p>	<p>サプライチェーンのセキュリティ統制 C6-4 ～最新動向と調査結果から考える持続可能な取り組み～</p> <p>昨今、事業環境の変化に合わせて、業務を外部に委託する企業が増えています。それに伴い、委託先・取引先などサプライチェーンの脆弱性を突いたサイバー攻撃も増加しており、今や委託先・取引先企業のセキュリティ統制は経営課題とも言えます。本セッションでは最新動向と調査結果から、委託先や取引先におけるセキュリティ管理の実態や課題を整理しつつ、今後どのように企業がサプライチェーンの統制を図るべきかをご紹介します。</p>
---	--

<p>日本電信電話株式会社 駒沢 健 氏</p>	<p>株式会社 アイ・アイ・エム 有住 栄輔 氏</p>
-------------------------------------	---

<p>日本電信電話株式会社 / 株式会社Incri 高橋 円 氏</p>	<p>モデレーター： JUAS 組織内起業家研究会 パナソニックコネクト株式会社 佐藤 佳子 氏</p>
---	---

<p>NRIセキュアテクノロジー株式会社 瀬戸 達也 氏</p>	<p>JUAS 基幹系システムアジャイル 適用研究プロジェクト 主査 株式会社JPX総研 山森 一頼 氏</p>
---	---